



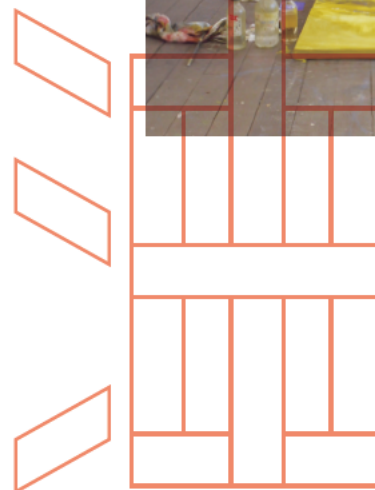
絵の力 広がる可能性

さまざまな美術表現が渦巻く現代においても、私たちは、絵画の持つ想像力が依然としてパワ を持ち続けていると考えています。思考や造形力だけでなく、身体性、社会性が加わった絵画は、歌やダンスや物語と同じように、人間の原初的な行

為として私たちを楽しませ、時には励まし、世界の広がりを支えています。油絵学科ではそのような身近なところから広がっていく絵画の世界が、現代社会に与えるインパクトについて考え、その可能性を探っていきます。



大石宗穂「恍惚の明ける頃」(4年Aコース) 油彩、パネル、織布 291 × 145.5 cm 2014

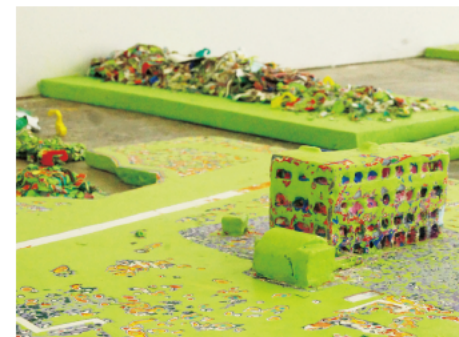


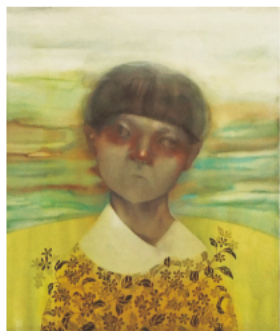
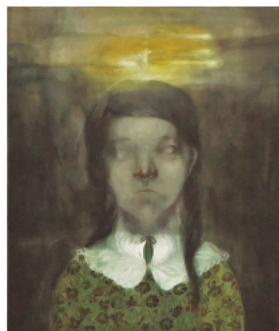
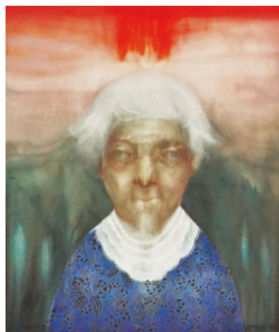
古典から 未知の絵画へ

絵を描いていく上でさまざまな素材や技法に出会い、それらの歴史的な事実を学び、自分と真摯に向き合うことによって、はじめて私たちは「未知の絵画」を発見するのではないのでしょうか。またそこから派生していくさまざまな表現方法、たとえば立体、インスタレーション、映像、パフォーマンスなども表層的なものではなく、切実な自己表現のひとつのかたちとして生まれてくることに大きな意味があります。絵画という重要な核を持つことで、私たちの研究心と好奇心は未知の世界へとつながっていきます。



佐竹真紀子「あの町の行方」(4年Bコース) インスタレーション H300 × W400 × D900 cm 2014





野間祥子「知らぬ時を聴せる」(4年Aコース) 色鉛筆、透明水彩、紙 72.7×60.6 cm×9枚 2014

油絵専攻Aコース

まず表現対象と真摯に向き合うことが求められます。ものを良く見ることは自分自身を見つめるということでもあります。実際の形から派生するイメージの変容・構造など今日的な具象絵画の可能性を追求していくコースです。



脇田あおい「無題」(4年Bコース) 油彩、キャンバス 162×97 cm 2014

油絵専攻Bコース

絵画とはなんだろう? 何かを描いたり表現したりすることの根本的な意味を考え、捉えなおすことが大きなテーマです。絵画を中心にしながら、立体、インスタレーション、映像、パフォーマンスなど、さまざまな表現の可能性を探っていきます。

FIX

武蔵野美術大学油絵学科[版画専攻] 2014

ムサビの版画／多様な展開へ

版画の面白さは、版をつくったり、紙に刷ったりする制作過程での様々な体験を通して、新たな表現の可能性に出会い、各自の個性を再発見してゆくことにあります。

1・2年次の体験的な授業を経て、3年次からはより専門的に、銅版、リトグラフ、木版、シルクスクリーンのそれぞれの技法を学びながら、自分に適した版種をひとつ選択して深化させながら学びます。もちろん、版種をまたいだ制作や、他の複数メディア表現への展開も可能です。



所彰「とせん坊」 銅版画 66 × 88 cm 2013



塚本純寛「Untitled」スクリーンプリント 160 × 160 cm 2014
「本家無一物」スクリーンプリント、銅箔 160 × 227 cm 2014
「南風」スクリーンプリント、銅箔 160 × 227 cm 2014



佐藤琢巳「虚」和紙 H350 × W700 × D700 cm 2014

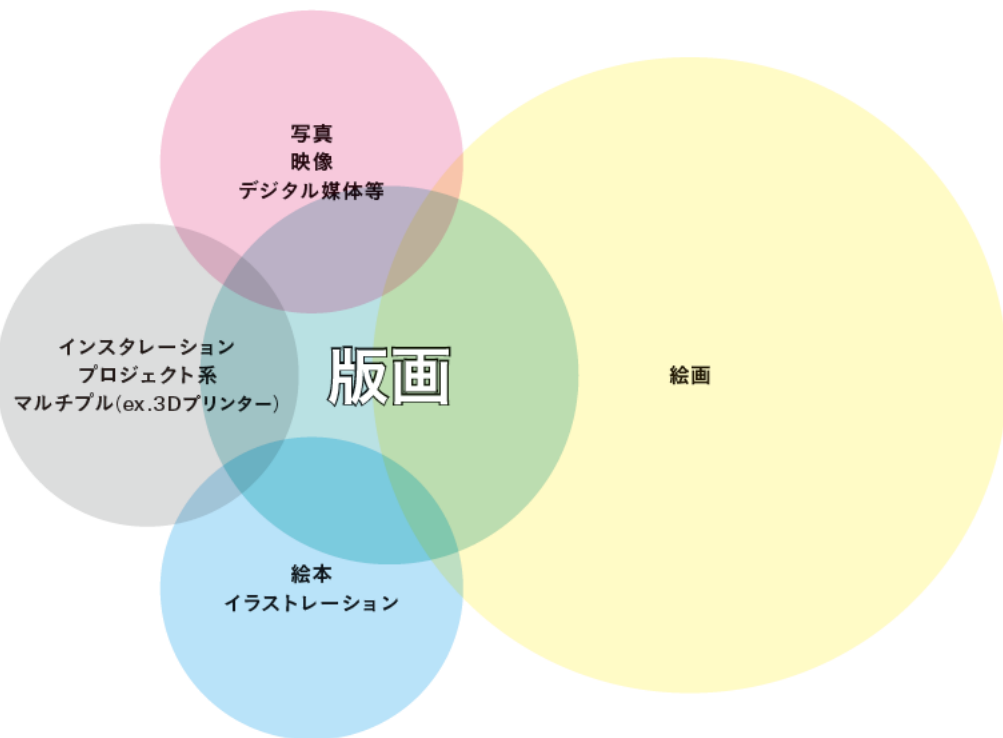
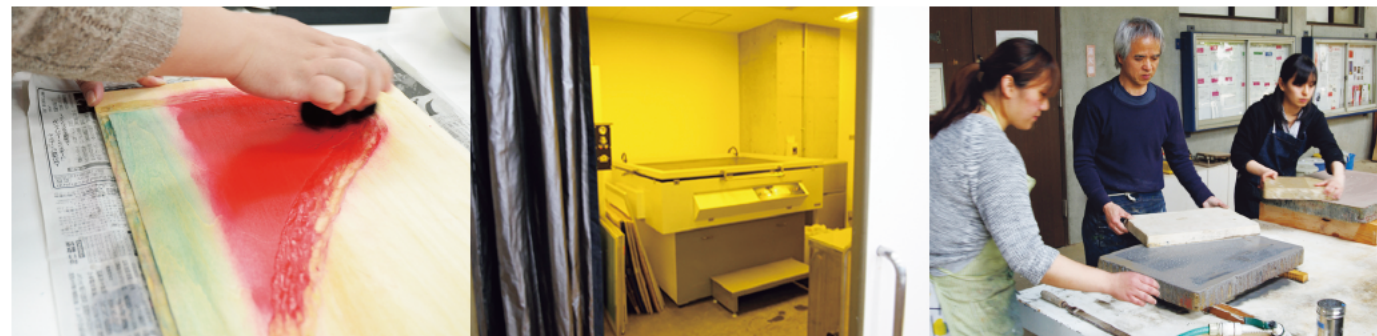


ムサビの版画／伝統と現代

ムサビの版画は、銅版・リトグラフ・木版・シルクスクリーンという4版種の工房ごとの制作を基本にしながら、絵本やイラストレーション、写真、映像、立体など、あらゆる複数メディア表現へと展開する可能性を視野に入れた指導体制となっています。たとえば、大型石版石によるリトグラフ制作や、美術館・図書館の収蔵品を活用した解剖図鑑の閲覧、浮世絵やばれんづくりなどの講義を通して、積み重ねられた版画の『伝統』に真正

面から向き合うこと。一方で、デジタル印刷技術や写真実習、木口木版、絵本などの技法演習や、版画を起点としたイラストレーション・プロジェクト型作品など『現代』の美術表現への展開と実践。

『伝統』と『現代』を見据え、ふたつの版画の方向性を連動させながら学ぶ学部4年間・大学院では、厚みのある充実したカリキュラムと制作環境が実現されています。



美術・デザインにおける「版画」の領域

絵画組成

絵画を構造的な側面から考察・研究するために1年生から3年生まで絵画組成の授業があります。また、絵画組成の専用教室である「絵画組成室」の充実した設備は、授業以外でも利用可能です。

絵画組成授業内容

1学年	講義と実習による授業
[技法・材料についての講義]	
・油彩画の構造—材料、技法についての講義	
①支持体	
②各種地塗り	
③描画法	
④画溶液について	
⑤油絵具の組成と特性	
・水性絵具について	
①テンペラ絵具の組成と特性	
②描画法	
③アクリル絵具の組成とその他の絵画材	
④水彩画、フレスコ画法概説	
・技法史	
①テンペラ技法	
②イタリアルネッサンス絵画技法	
③北方ルネッサンス絵画技法	
④ヴェネツィア派技法	
⑤フランドル派技法	
⑥17世紀以降の絵画技法	
・絵具材料の有害性と法規制について	

2学年	実習、制作を主とした授業
・絵画諸材料についての講義と油絵具制作実習	
・水性地と半油性地の制作実習	
・ヴェネツィア派の実際	
・フランドル派の実際	
選択授業	
・テンペラ画制作	

3学年	各クラス毎の技法研究集中ゼミ
・古典技法の研究	
①テンペラ技法	
②イタリアルネッサンス絵画技法	
③北方ルネッサンス絵画技法	
④フランドル派技法	
⑤ヴェネツィア派技法	
・近代、現代作家技法の研究	
①下地の研究、下層描き、彩色法、絵具材料	
②新造材の研究、描画用液の研究、表現の研究	

絵画組成室は「何を」「何に」「何で」描くかをサポートする場です。



絵画を重層的に学ぶ

ムサビの油絵学科は油絵専攻、版画専攻の2つの専攻で成り立っています。それぞれが独立した入試(併願も可能)を行っていますが、1・2年では共通授業も数多く行われます。さらに、3年進級時に希望すれば専攻変更が可能です。また、絵画組成の授業では、基礎課程・専門課程を通じて絵画

を物質的にとらえ、さらに西洋の古典技法などの絵画技法史を学ぶことで、学生それぞれの表現の充実をはかっています。油絵学科のカリキュラムの中では、油絵、絵画組成、版画を軸に自分自身の表現を重層的に学ぶ環境が整っています。

油絵学科で学べる領域

絵画をより深く、
多角的に学ぶ!

油絵専攻

Aコース

多様な具象絵画の可能性を追求する。

Bコース

絵画を中心にしながら、さまざまな表現の可能性を探る。

絵画組成

支持体作成、画溶液作成、技法研究(カマイユ、テンペラ、混合技法、金箔、フレスコ、モザイク)

共通授業

版画専攻

■基本4版種

- ・銅版
- ・リトグラフ
- ・木版
- ・シルクスクリーン

- 写真／デジタル表現
- 絵本、イラストレーション
- インスタレーション、プロジェクト系

※3年進級時に油絵専攻・版画専攻それぞれに専攻変更が可能です。

入学から卒業まで

1年

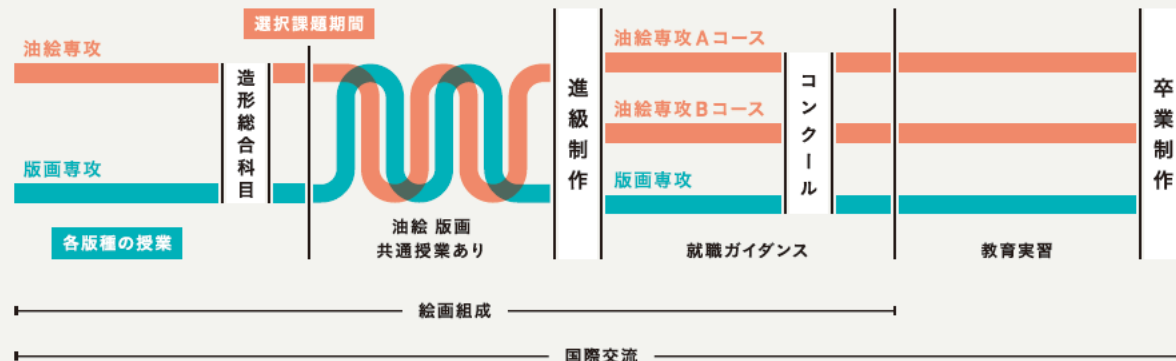
入試はそれぞれ独自に実施
(併願も可能)

2年

3年

4年

油絵専攻A・Bコース、版画専攻に分かれる
油絵専攻、版画専攻それぞれに専攻変更が可能
[2014年度実績] 油→版:2名/版→油:3名
[2013年度実績] 油→版:5名/版→油:2名



造形総合科目 ●●

自らの専門分野だけではなく、造形の各分野を広く学ぶための授業科目であり、すべての学生が専門とは異なる領域の授業と他学科が開設する科目を自由に選択する授業があります。学科の枠を越えて幅広い交流の中で新しい表現の可能性を模索していきます。

選択課題 ●

油絵専攻の授業の特徴は、基礎過程でありながらほとんどが「選択課題」であるということです。テーマに沿って各教員から出されたいくつかの課題の中から、学生が自由に選択して授業を受けます。この課題のなかには基本的な内容からジャンルを越えた新たな表現まで、様々な内容が盛り込まれています。油絵学科全体での選択授業。



2015年度 油絵学科入学試験

油絵専攻・版画専攻ともに、一般入試においては一般方式およびセンタ A方式(学科試験を大学入試センター試験で受験)実施します。また公募制推薦入試も実施します。

入学定員(油絵専攻120名、版画専攻20名)に変更はありません。

センタ A方式、公募制推薦入試は、一般方式から少し門戸を広げ、様々な角度から埋もれた才能や可能性を発掘し多様な人材を見いだそうというものです。これらの入試を導入することで美術の持つ力や可能性を広げることを油絵学科は目指しています。

センタ A方式については、今年度から6教科29科目のうち得点の良い2教科2科目の学科の点を用いる事ができるようになりました。得意な学科がある人はチャレンジするといでしょう。また公募制推薦入試は、例えばとにかく絵が好きで好きで普段からたくさん描いているけれど制作に大変時間がかかってしまう人などが対象となるかもしれません。

このように油絵学科では多面的な入試制度により、多彩な学生を募集しています。いくつかの入試は併願可能で受験生それぞれの長所を活かすことができる入試制度となっています。

	油絵専攻	版画専攻
入学定員	120	20
募集人員 一般入試	105	18
	一般方式 (75) センター方式 (30)	一般方式 (12) センター方式 (6)
公募制推薦入試	15	2

油絵学科
油絵専攻
版画専攻

